

## 第1回しもすわ男女共同参画推進委員会

■日 時 平成22年8月18日(水)19:00

■場 所 下諏訪町役場2階 第2会議室

・出席者 委員20人  
事務局2人(岩波・藤森)

・配布物 ①次第  
②第4次下諏訪町男女共同参画行動計画素案(事前に郵送配布)

### 1 開 会

○副委員長 皆さんこんばんは。ただ今から、第1回しもすわ男女共同参画推進委員会を開会いたします。最初に委員長からご挨拶をお願いします。

### 2 委員長あいさつ

○委員長 こんばんは。御柱が終わり、これから小宮祭が始まったりして、毎日会合、会合で本当にご苦労様です。今日の委員会も有意義なものにしたいと思いますのでよろしくお願いします。今日の委員会ですが、「男女共同参画行動計画について」を議題といたしました。事務局から若干の経過説明をしてもらい、そのあとグループに分かれての意見交換を行いたいと思いますのでよろしくお願いします。

### 3 自己紹介

○委員長 第1回ということで新しい委員さん9人いらっしゃいますので、最初に皆さん自己紹介をお願いしたいと思います。資料35頁の次に委員名簿がありますので、ご覧いただきながらお願いします。

### 4 男女共同参画行動計画について

○委員長 それでは事務局からお願いします。

○事務局から若干の説明をさせていただきます。今自己紹介をしていただきましたが、本年度は新しく9人の委員さんにお世話になります。男女共同参画行動計画につきましては、下諏訪町におきましても住民の皆様方のお力添えをいただきながら、平成13年に「第2次下諏訪町男女共同参画行動計画」の策定をし、平成16年には「下諏訪町男女共同参画いきいき社会づくり条例」の施行によりまして「下諏訪町男女共同参画審議会」を設置しました。平成18年には「第3次下諏訪町男女共同参画行動計画」を策定するなど、男女共同参画社会の実現に向けて取り組んでいるところであります。そうした中で、町民の皆さんの意識は少しずつ変化してきていると思いますが、今なおアンケート等で検証されたとおり、固定観念や慣習・しきたりなどが残されているのも事実であろうかと思えます。

男女共同参画推進委員の皆様には、第4次の新しい計画策定にあたりまして、それぞれの立場からご提言をいただき、お互いの人権を尊重し、個性と能力を發揮できる、より心豊かな男女共同参画社会実現のために、ご協力を賜りますようお願いいたします。過日「いきいきパートナーシップしもすわ21、第4次下諏訪町男女共同参画行動計画の素案を送らせていただきました。これは、前回の「第3次下諏訪町男女共同参画行

動計画」や、現在長野県が策定中の「長野県男女共同参画計画」、また昨年町民の皆さんにご協力いただいた「町民意識調査」等を資料としての叩き台になります。これはあくまでも素案案ですので、委員の皆さんには、下諏訪町における男女共同参画の「現状と課題」について意見交換していただき、今回の行動計画に反映させていきたいと考えています。忌憚のないご意見をどしどしいただければ有り難いと思います。事務局からは以上です。

## 5 グループ討議

○米山委員長 それでは、皆さんすでに資料を熟読させていただいてると思います。人数がたくさんだと意見も出しづらいでしょうから、2グループに分かれて意見を出し合っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。今事務局の説明にもありましたが、行動計画の叩き台について自由に意見交換してください。また、下諏訪町における男女共同参画の「現状と課題」について、家庭内のことでも、仕事先のことでも、地域でのことでも何でも結構です、活発な意見交換をお願いします。

時間は1時間ほど取りたいと思います。進行は正副会長が行います。記録は事務局の2人が担当し、意見交換終了後に発表してもらいます。

- ・グループA（第1会議室）団体選出委員、1区～4区（進行/副委員長、記録事務局）
- ・グループB（第2会議室）5区～10区（進行/委員長、記録藤森）

## 6 意見発表

○委員長 どうもありがとうございました。取りまとめをした事務局の方から、発表をお願いします。

### <グループA>

○高齢化社会になり、お互いが認め合うこと、差別なく家庭内で協力し合うことが大事。今は女性が多い職場で男女差というものはなく、疑問もなく現在まできた。これから勉強していきたい。

○1年間やってきたが、まだ男女共同参画というものがよく分からない。会社でも男女共同参画ということを知らない人が多い。男女共同参画というものは奥が深すぎて何をやっていくのか分からない。全部やったら大変なこと。アンケート内容について、もっと知りたいことがまだあると思う。

○委員が2年で交代するので、いろんな人が男女共同参画を知っていけば良い。家事や育児は、それぞれの家庭で考えが違うので、工夫しながらやっていくことが大事だと思う。

○男女共同参画というものは範囲がとても広い。雇用の関係だが、今のような不景気の時代では、男女に関係なく大きな問題となっている。

○アンケートを取るようなことで改善が出来ると思う。どこまで広くやっていくかが問題になる。

○男女共同参画についてはとても興味があるが分野が広い。最近経験したことは、選挙関係の仕事をした中で、女性の良い面、男性の良い面がそれぞれあり、それを活かしながら、適材適所でやっていけば男女平等になるということ。一人が飛び出してもだめだと感じる。

○男女共同参画に対する考えが変わった。例えば子育てで考えると、親の立場と子の立場があり、両サイドから考えないといけない。家事についても得手不得手があり、バランス

が釣り合えば良いこと。アンケート結果のグラフが見づらい。見る方は、こういうところから興味をもってもらえるので、もっと分かり易く改善して欲しい。

○男女共同参画という言葉がかたい。昨年日本経済新聞の社説に興味を持った。09年は男女共同参画記念の年で、方向転換をするべき時であるという提言だった。今回の下諏訪町住民対象のアンケートでも、内容が時代に合っていない部分があった。昨年の推進委員会でビデオを見て学習した際も、女性トラックドライバーや男性看護師が出てきたが、今やそれはもう普通のことで、今更やってどうなる。考え方の転換期だと思う。素案の10頁「現状と課題」特に最初の3行は、まさに現在の問題である。人口現象時代であり、男女問わず働かなくてはならないということで、まさしく今現在の課題である。○委員 この計画書を完璧に実行出来れば、男女共同参画社会が創られる。男女共同参画社会づくりの出発点は家庭である。役割分担をしっかりと、男性も女性の仕事を手伝えることが第一歩となる。民生児童福祉委員は女性が2/3以上で、女性から勇気づけられている。この推進委員会も、委員が替わるときはしっかりと引き継ぎをして、地域で継続出来るようにして欲しい。

○素案の8頁「計画の体系」が唐突すぎるか。1頁の「計画策定の趣旨」をもう少し膨らませれば良い。各項目に「現状と課題」があるが非常に分かりづらい。計画全体が広範囲すぎて分かりづらいので、もう少し絞り込んだ方が良い。

○そのほか、たくさんのご意見をいただいた。

#### <グループB>

○グラフはみんながパッと見て分かりやすいものが良い。

○町でどこを重点にするか決めた方がいいのでは。お年寄りも目にする。施策が多くても分かりづらいし全部をやりきれない。今年はここをやるなど、テーマを絞った方が実態に合うと思う。

○この委員会が終わった後の推進の仕方がわからない。自分の区では、年度末におたよりを発行する。そこで知らせる以外で推進する機会がなかなかない。

○自分の区では分館の委員に入れてもらい、月1回会合に出る。その場で話させてもらっている。

○自分の区では、「男女共同参画の意識を高めましょう」といって区で取り組んではいる。意識はあると思うが、そこから何をすればよいのか推進の仕方がわからない。

○ここで良い議論をしたとしても、区に戻って推進する機会がない。区長会などの機会に話題にしてもらって全町に広がってほしい。

○昔からのしきたりがあり、お年寄りや若い人たちで差があると思う。分館などの活動もしているが、やり手がいなくなっている。そこで、男性だけではなく女性もそうした活動に参加することはとても大切なことだと思う。

○男性が育児休業を取得するというニュースをテレビで見る。取得したくても、男女間で収入の差がまだあるので、現状ではゆとりがなければ取得できないと思う。

○男女雇用機会均等法が施行され、会社でも出張を女性に行ってもらうなど仕事の面では男女の差がなくなっていると思うが、周りで育休を取ったという話は聞かない。取得したいと思うが、現実には取れないという声も聞いた。

○学校では、道徳の時間にビデオを見ている。若い頃からそうした教育をしていけば変わっていくと思う。逆に年配の方は、昔からのしきたりがあるので浸透しにくいと思った。

○お年寄りで、特に男性は「ごはん作りは女性がやる」という認識。今まで慣習だと思っていることを変えて、理解し協力してくれるかという点と難しい。

○50歳代位は徐々に理解してくれるが、70歳代80歳代は理解してもらえない。夫が家事を手伝おうとすると、親が「男はそんなことしなくていい」と言う。

○台所に立つと「何をしているのか」と言われる。(男性の委員)

○こういう会議でも、主婦は食事を作って出てくる。そこら辺でも男女間に差があると感じる。

○グラフを見ると、配偶者からの暴力被害を受けている人が多くて驚く。身近でもDVの被害者がいる。岡谷に保護してくれる施設があるので、実際にそこで保護してもらった。表には出ないけれど、実際に被害経験のある人は多いと思う。身近な問題として捉える必要がある。

○町としても、男女共同参画をどのように進めていくのかが大事。男女共同参画について知らない人が多いと思う。町民に知らせる企画などあればいいと思う。

○そのほか、たくさんのご意見をいただいた。

## 7 その他

○委員長 その他について事務局からお願いします。

○たくさんのご意見をありがとうございました。次回の委員会ですが、小宮の御柱等で委員の皆さんお忙しいと思いますので正副委員長と打ち合わせさせていただき、またご通知申し上げます。

○委員長 それでは以上で議事を閉じ、本日の委員会を終了いたします。閉会を副委員長からお願いします。

## 8 閉会

○副委員長 以上をもちまして、第1回しもすわ男女共同参画推進委員会を閉会とさせていただきます。皆さん大変お疲れさまでした。気を付けてお帰りください。